



第56期（2019年12月期）決算説明会

2020年2月17日

共同ピーアール株式会社

©KYODO PUBLIC RELATIONS CO.,LTD.

2019年12月期 業績の概要

連結業績

単位：百万円
端数切捨

	2018年12月期	2019年12月期	増減額	増減率
売上高	5,317	5,757	+439	+8.3%
売上原価	2,546	2,878	+332	+13.0%
売上総利益	2,771	2,879	+107	+3.9%
販管費	2,327	2,377	+50	+2.2%
営業利益	444	501	+57	+12.9%
経常利益	444	501	+57	+12.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	366	371	+5	+1.5%

各社別業績

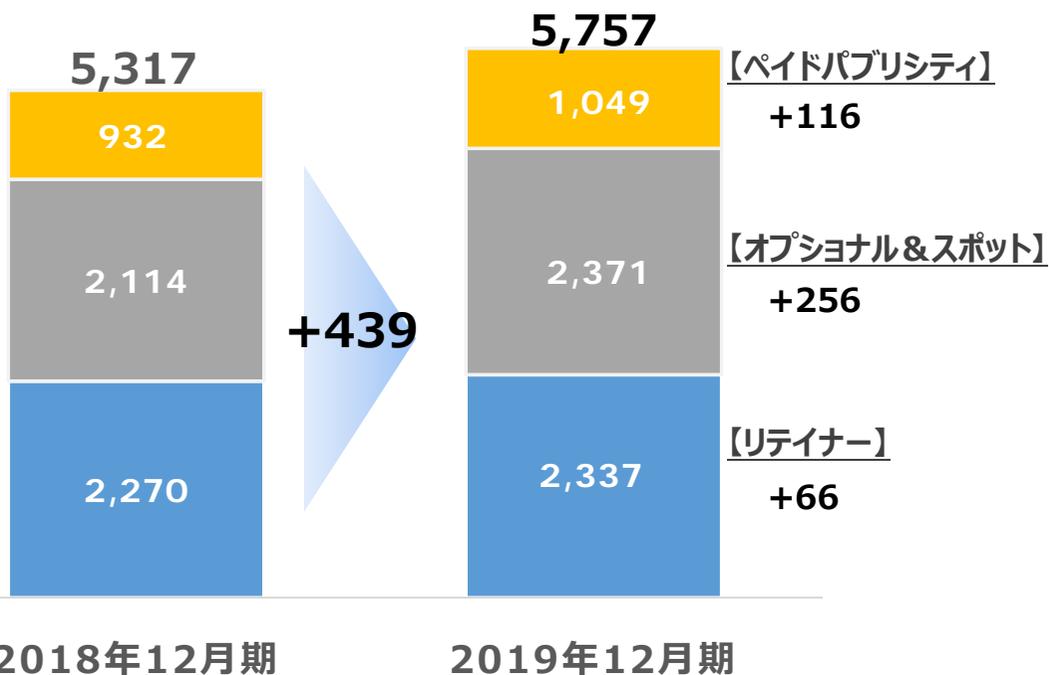
単位：百万円 端数切捨	共同ピーアール			共和ピー・アール			マンハッタンピープル		
	2018年 12月期	2019年 12月期	増減率	2018年 12月期	2019年 12月期	増減率	2018年 12月期	2019年 12月期	増減率
売上高	4,667	4,915	+5.3%	224	256	+14.4%	460	665	+44.5%
売上原価	2,269	2,461	+8.4%	105	140	+33.5%	205	356	+73.9%
売上総利益	2,397	2,454	+2.4%	118	115	▲2.6%	255	309	+21.0%
販管費	2,016	2,044	+1.4%	83	83	▲0.7%	228	250	+9.6%
営業利益	381	410	+7.6%	35	32	▲7.2%	27	58	+116.2%
経常利益	381	410	+7.7%	35	32	▲7.1%	27	59	+117.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	326	313	▲4.0%	23	21	▲6.3%	17	37	+121.4%

総括

- ◆ 共同ピーアール：リテイナー年間平均契約件数の増加（Ave. + 4%）
スポット案件及び取引先増加によるスポット売上高増加（スポット売上高 + 51万円）
- ◆ 共和ピー・アール：大型イベント案件受注等により原価率上昇し、売上総利益減少（売上総利益▲ 3百万円）
- ◆ マンハッタンピープル：映画パブリシティ案件等のスポット案件を追加受注（スポット売上高 + 208百万円）

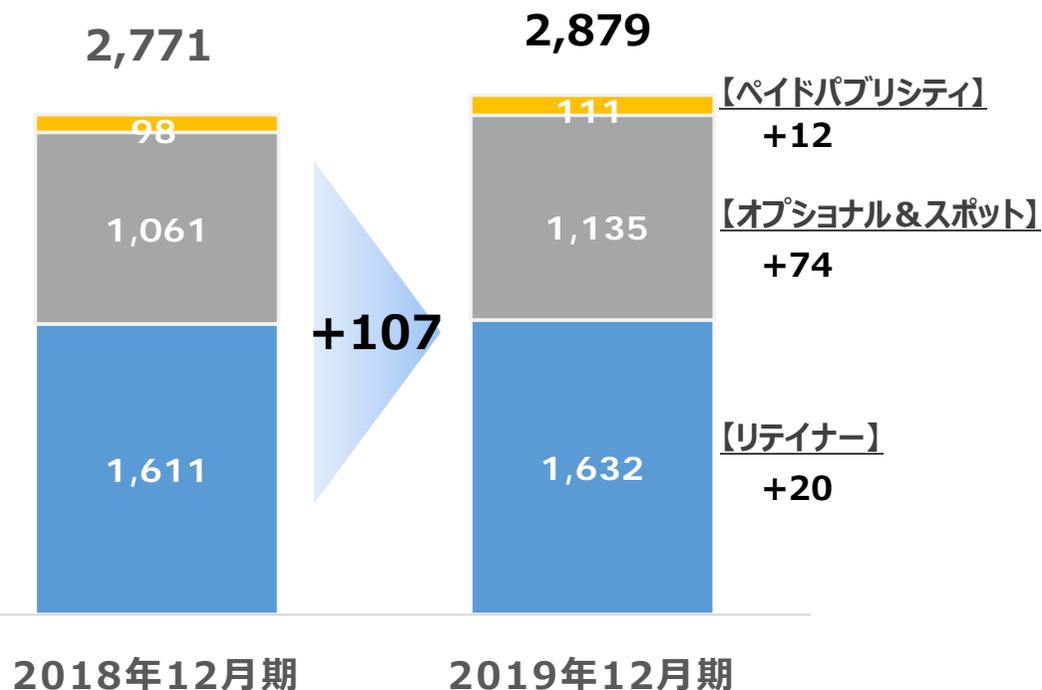
売上高/売上総利益【連結】

売上高



売上総利益

単位：百万円
端数切捨

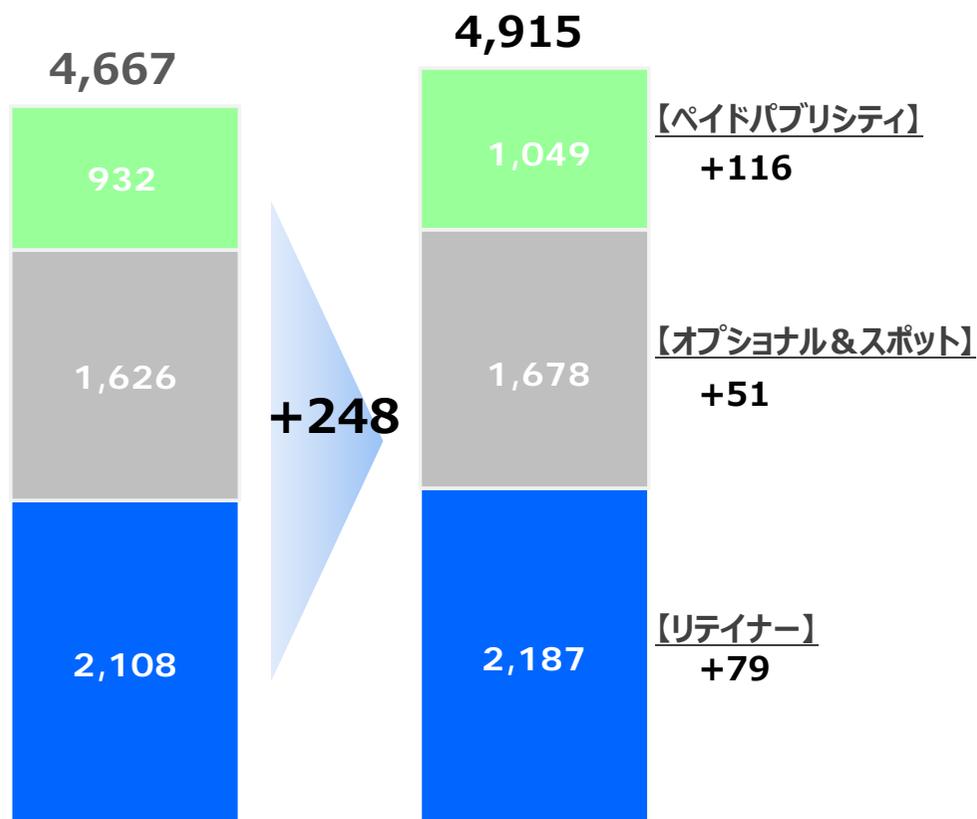


総括

- ◆ リテイナー……………海外政府観光省や外資系IT・情報通信、医療系クライアントからのPRコンサル案件等の受託
- ◆ オプション&スポット…ヘルスケア関連企業のPRイベント、キャラクターコンテンツ業務、映画PR案件等の受託
- ◆ ペイドパブリシティ………雑誌広告出稿やWEB広告出稿の受注

売上高/売上総利益【単体】

売上高

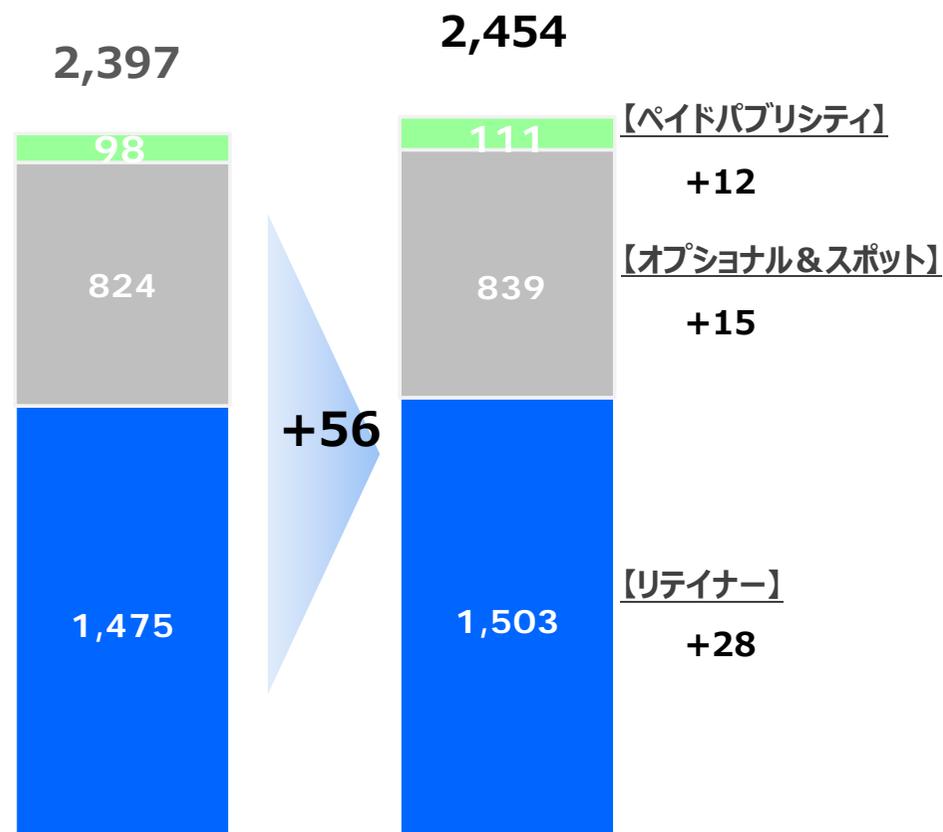


2018年12月期

2019年12月期

売上総利益

単位：百万円
端数切捨



2018年12月期

2019年12月期

リテイナー売上区分及び外資比率（単体）

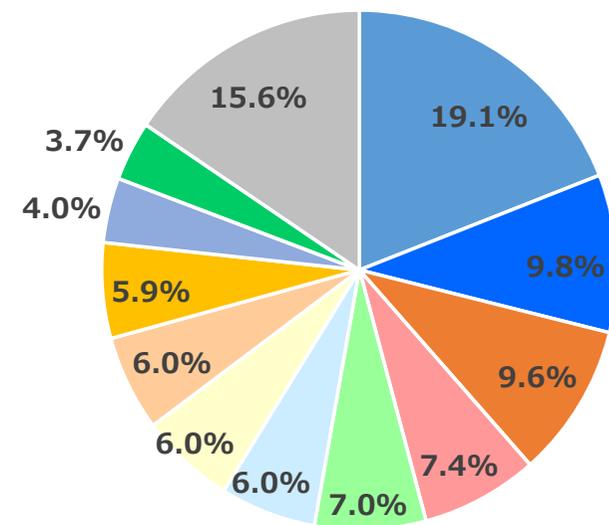
売上構成

	2018年12月	2019年12月	増減ポイント
IT・情報通信・テクノロジー	19.3%	19.1%	▲0.2
電気・機械・その他製造	11.0%	9.8%	▲1.2
住宅・不動産・建設	7.2%	9.6%	+2.4
フードビジネス・食品・飲料	6.7%	7.4%	+0.7
官公庁・地方自治体・各種団体	6.7%	7.0%	+0.3
商業施設・レジャー	5.0%	6.0%	+1.0
流通・小売・商社	5.2%	6.0%	+0.8
旅行・観光・ホテル・航空	6.6%	6.0%	▲0.6
専門サービス	7.0%	5.9%	▲1.1
医療・医薬品・ヘルスケア	3.4%	4.0%	+0.6
ファッション・美容・コスメ	3.5%	3.7%	+0.2
その他	18.5%	15.6%	▲2.9

外資比率

	2018年12月	2019年12月	増減ポイント
国内企業	64.0%	64.5%	+0.5
外資企業	36.0%	35.5%	▲0.5

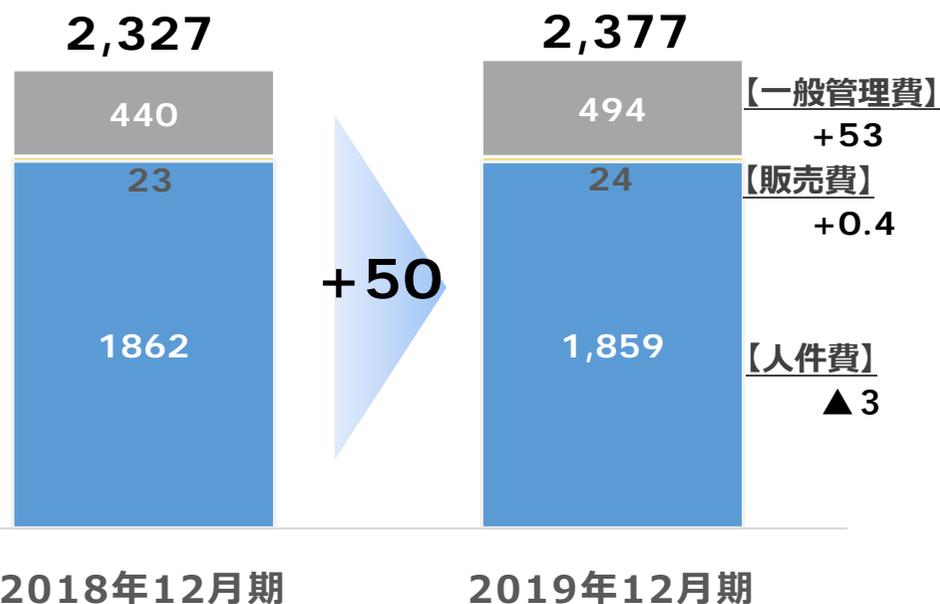
2019年12月



- IT・情報通信・テクノロジー
- 電気・機械・その他製造
- 住宅・不動産・建設
- フードビジネス・食品・飲料
- 官公庁・地方自治体・各種団体
- 商業施設・レジャー
- 流通・小売・商社
- 旅行・観光・ホテル・航空
- 専門サービス
- 医療・医薬品・ヘルスケア
- ファッション・美容・コスメ
- その他

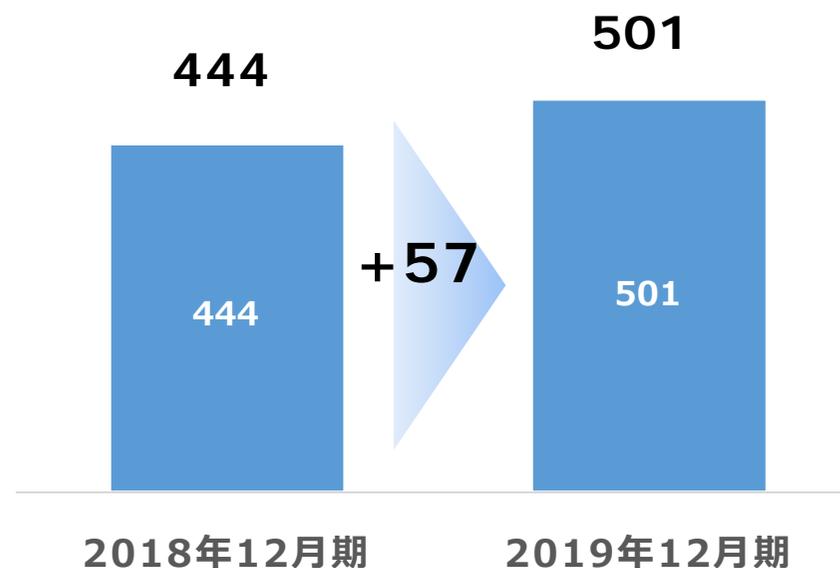
販売費及び一般管理費/営業利益【連結】

販売費及び一般管理費



営業利益

単位：百万円
端数切捨



総括

- ◆ 販売管理費……地代家賃、株主優待引当金及び人材採用費等増加に伴う増加（+50百万円）
- ◆ 営業利益……売上高増加に伴う利益の増加（+57百万円）

財務状況【連結】

2018年12月期

※会計基準の一部改正に伴い遡って適用



自己資本比率 57.9%

2019年12月期



自己資本比率 67.3%

単位：百万円
端数切捨

	増減額	増減率
流動資産	+118	+5.7%
有形固定資産	▲7	▲6.8%
無形固定資産	+24	+99.2%
投資その他の資産	+55	+12.8%
流動負債	▲122	▲12.6%
固定負債	▲59	▲47.4%
純資産	+372	+24.4%

総括

- ◆ 受取手形及び売掛金の増加142百万円
- ◆ 投資有価証券の増加74百万円
- ◆ 長期借入金の減少102百万円
- ◆ 利益剰余金の増加351百万円

キャッシュフロー【連結】

単位：百万円
端数切捨

2018年12月期

2019年12月期

2019年12月期

営業キャッシュフロー

436

274

- ◆ 税金等調整前当期純利益：501百万円
- ◆ 売上債権の増加：▲142百万円
- ◆ 前受金の減少：▲58百万円

投資キャッシュフロー

▲131

▲123

- ◆ 投資有価証券の取得による支出：▲63百万円

財務キャッシュフロー

46

▲131

- ◆ 長期借入による収入：100百万円
- ◆ 長期借入返済による支出：▲202百万円
- ◆ 配当金の支払による支出：▲17百万円

現金及び現金同等物

943

962

2019年12月期 TOPICS



2019年10月

日本初、宇宙空間を活用した広告会社
(株)スペース・バジル設立



2,000点以上の商品から交換できる 株主様へのプレミアム優待「選べる楽しみ」

Premium
HOTEL



2019年11月

共同ピーアール・プレミアム優待倶楽部

株主優待制度新設

2,000点以上の優待商品からポイントと交換！



株主優待ポイントに応じた商品への
交換ができます

2020年12月期 経営計画

第57期（2020年12月期）経営計画【連結】

単位：百万円 端数切捨	2019年 12月期 実績	2020年 12月期 予想	前年増減額	前年増減率
売上高	5,757	7,006	+1,248	+21.7%
営業利益	501	650	+148	+29.6%
経常利益	501	650	+57	+29.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	371	429	+57	+15.4%

第57期（2020年12月期）経営計画【単体】

単位：百万円 端数切捨	2019年 12月期 実績	2020年 12月期 予想	前年増減額	前年増減率
売上高	4,915	5,802	+886	+18.0%
営業利益	410	529	+118	+29.0%
経常利益	410	528	+117	+28.6%
当期純利益	313	353	+40	+12.9%

2020年12月期 事業戦略

重点分野の強化

- リテイナー契約件数の増加
- マーケティングPRの深耕拡大
- 大手広告会社を中心に開発強化、大型プロジェクト案件の獲得に注力

新しい商材・ 新サービスの 拡販と拡張

- 大型コンテンツのセールス強化
- 単価増加・継続率改善のための付加価値サービスの拡張

M&A 業務提携の推進

- 業務提携済みの協力会社と協業、開発、拡販に注力
- 自社で補完できない技術分野を保有する企業と事業連携を推進

新旧顧客に新しい価値を提供

<ペイドパブリシティ>

マーケティングPR

コンテンツ

ローカルインフルエンサー

(バーチャル) ユーチューバー

アスリート、セレブリティ

ターゲティングPR

ウェブPR

ソーシャルメディアPR

PR TODAY

<オプション&スポット>

新商品・新店舗PR

危機管理広報セミナー

広報（パブリシティ）講座

記者発表会・PRイベント

危機管理広報マニュアル作成

ニュースリリース講座

テレビPR

メディアトレーニング

実践危機管理広報講座

海外PR

トップ、対策本部トレーニング

ブランド・マーケティング講座

ソーシャルメディア講座

広報の学校（スクール事業）+ デジタル×オンライン学習

<リタイナー契約>

広報・PRコンサルティング

危機管理広報コンサルティング

ビッグデータ解析・分析

オウンドメディア コンサルティング

コーポレートコミュニケーション

クライシスコミュニケーション

デジタルコミュニケーション

商材 (デジタル)

PR TODAY



PR TODAYは、下記三点を通じて、オンライン上に企業のさまざまなPR活動をデジタル化し、情報発信・ストックできる、広報ウェブ担当者向けのデジタルPRサービスです。

記者向け

OnlinePressRoom

記者・インフルエンサーとつながる
PR TODAYオンラインプレスルーム

2019年10月サービス追加

SNSユーザ向け

PR TODAY Channel

SNSユーザに映像をターゲット広告配信
するサービスPR TODAY Channel

2019年10月サービス追加

社員向け

InnerBrandingSite

デジタル社内報サービス
PR TODAYインナーブランディングサイト

商材（eラーニング）

オンライン学習プラットフォーム「デジマナ」による今後の展開

デジタル分野を学ぶ・育てる

デジマナ

1. デジタルマーケティング基礎講座開設（2019年4月）
2. デジタルマーケティング実践講座開設（2020年1月）
3. 戦略プランニング講座開設予定（2020年2月）
4. 広報入門講座開設予定（2020年3月）

自社人材育成

×

人材派遣・紹介

ニーズのある企業に広報人材を紹介



MANHATTAN PEOPLE, INC.

ATTICUS

2020年1月

(株)アティカスの株式取得
孫会社化



Arts-eihan

2020年2月

(株)アーツエイハンとの 資本業務提携及び持分法適用会社化



2020年イベント

- 6月18日：東京都知事選告示
- 7月24日：オリンピック開催
- 8月25日：パラリンピック開催
- 10月24日：ドバイにて国際博覧会開幕

将来予測に関する注意事項

本資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

参照：サービス区分概要について

リテイナー

6ヶ月以上の契約で企業等の広報活動支援やコンサルティングサービス

(ex.PR戦略の策定、ニュースリリース作成支援、マスコミ各社の担当記者リストの整備、危機管理広報対応支援等)

オプションル& スポット

**上記リテイナー契約顧客に対する一時的な付加サービス、
6ヶ月に満たないリテイナー同様のサービス**

(ex.記者発表会、PRイベント、プレスセミナー、危機管理広報マニュアルの作成等)

ペイド パブリシティ

顧客のニーズやPR素材の性質によって、新聞や雑誌等の特定ページを購入し、顧客の意図する内容を記事形式で掲載するサービス